【参考例】 国内代理人　見積書

◆見積書の様式は自由です。下記必要事項を記載してください。◆

見　積　書

申請書（様式第1）の日付より前

発行日　　2022年6月6日

〇〇株式会社　　御中

〇〇特許事務所
〒999-9999　東京都〇〇区〇〇1-1-1
TEL03-9999-9999　FAX03-9999-9999
担当：〇〇

国内代理人名（事務所）及び住所を明記

御見積金額	¥750,000-

出願国を明記

出願国名	費用	単価	数量	金額(円)	消費税
米国	当所手数料(含　雑費、通信費、振込手数料)	100,000	1	100,000	10%
	現地代理人手数料	120,000	1	120,000	-
	現地庁費用	80,000	1	80,000	-
	翻訳料(日本語→英語)	40	10,000	400,000	10%
現地代理人名	△△IP＆LAW LTD.	小計		700,000	
所在国	アメリカ	消費税		50,000	
備考		合計		750,000	

４つの内訳項目に分ける
見積書には、補助対象外の費用（※）は含めない

現地で発生する費用は、全て円建てにする

翻訳料は、1Wordにつき〇円、1頁につき〇円など
単価を明記
※国内で外注する場合は、外注先も明記
※現地で翻訳する場合も単価を明記し、円建てにする

現地代理人名（事務所名）及び所在国を明記
出願国と異なる場合は、支店または提携先であり、仲介料が発生しない旨を明記

※補助対象外の費用の例
〇先行技術調査に係る費用
〇本補助金の申請書や実績報告書の作成に係わる費用
〇外国特許庁に出願料を支払った後、後日、外国特許庁に支払った又は支払う予定の費用
（中間手続に係る経費、審査請求費用、登録料、維持年金、手数料等）
など